

～平成25年7月28日に被災した一般国道191号萩市須佐地内の復旧工事完成～

平成25年7月28日の豪雨により被災した一般国道191号萩市須佐地内の復旧工事が完成しました。これに伴い、被災から行っていた片側交互通行規制を11月14日に解除しました。

～被災から復旧まであゆみ【須佐トンネル益田側坑口付近の復旧状況】～



①平成25年7月28日 山口島根豪雨により道路本線が被災【全面通行止め】



②翌日7月29日より 被災状況の調査・復旧設計の開始



③応急復旧の実施・迂回路の設置



④平成25年8月5日 仮設迂回路の解放【全面通行止め→片側交互通行】
※8日間で迂回路設置を完了



⑤本復旧工事の開始



⑥平成26年8月7日 須佐トンネル益田側坑口付近の道路本線崩落部の復旧工事完了

～佐波川「水質汚濁事故対策訓練」を行いました～

山口河川国道事務所が事務局を務める「佐波川水系水質保全連絡協議会」が、交通事故による車の横転などによって河川に油や有害な物質が流れ込んだ時に備えるため、佐波川河川敷で、「水質汚濁事故対策訓練」を行いました。訓練には当事務所のほか自治体関係者や上下水道事業者、警察や消防の関係者など、合わせて総勢20機関55名が参加しました。4つの班に分かれ、ロープの結び方や簡易水質測定法を学び、そして水質汚濁物質が流出したときに即座に対策ができるように「オイルフェンス」を川に張る訓練を実施しました。

訓練参加者からは、「普段経験できないことで、とても勉強になった。」という感想が聞かれました。



オイルフェンス設置完了状況



防府市消防職員がロープワークを伝授



簡易水質試験の結果を確認



オイルフェンスの接続方法を学ぶ参加者

RIVARO[リバロ]とは

RIVER And ROad(川と道路)の頭文字。
山口河川国道事務所の川づくり、道づくりをイメージしてネーミングしました。
皆さまに親しまれる地域づくりを目指して日々頑張りますので、よろしくお祈りします。
山口河川国道事務所のホームページにも掲載しています。

お問い合わせ：山口河川国道事務所 計画課
0835-22-1819
山口河川国道事務所ホームページ：
<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

